

【作り方説明書】

ロングカーディガンの型紙

<p>■詳細対応サイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 50cm ・ 58cm ソフビ M,L,LL <p>(スマド未確認)</p>	<p>■難易度</p> <p>イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地の厚み</p> <p>0.7mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニット等のストレッチ性のある布 ・ ニット用の糸 ・ ニット用の針
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	<p>■注意事項</p> <p>布の伸び具合によっては、LLは着られない場合があります。LLに着せたい場合は良く伸びる布を使用して下さい。伸びない布を使うと、どのサイズでも着用不可になりますのでご注意ください。</p>
<p>■布に書き写すパーツリスト</p> <p>①②前身頃 2枚→左右反転して2枚</p> <p>③見返し 1枚→そのまま1枚</p> <p>④後身頃 1枚→ //</p> <p>⑤⑥袖 2枚→左右反転して2枚</p> <p>合計：6枚 のパーツで構成</p>	

■必要な布量参考数値

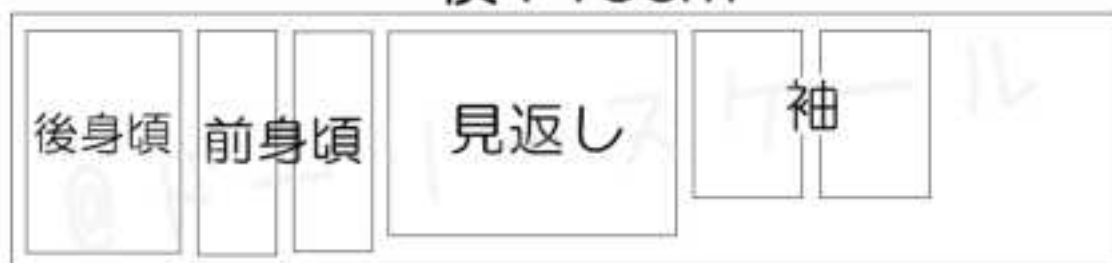
【ロングカーディガンの型紙 58cm】
横90cm, 110cm

縦55cm



【ロングカーディガンの型紙 58cm】
横140cm

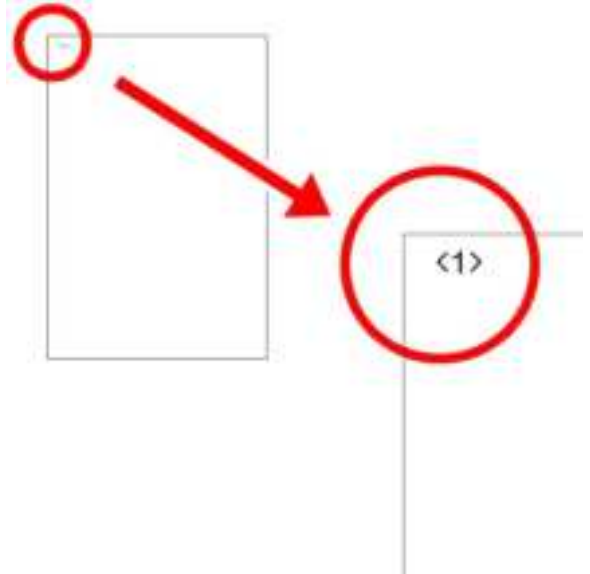
縦32cm



01. 型紙を貼り合わせる

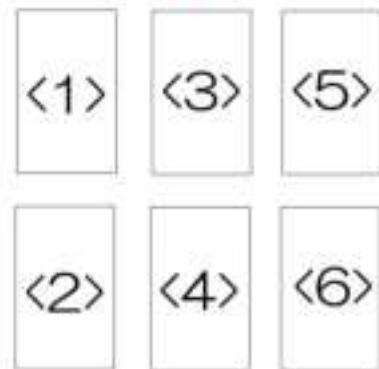
① 型紙に割り振られている番号を確認する。

〔番号は型紙の左上に記載
 ※①～④の右図は全型紙共通で使用しています。
 型紙の種類によって貼り合わせる
 枚数、数字は違います。
 枚数、貼り合わせ数字については
 各型紙をご覧ください。〕



② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

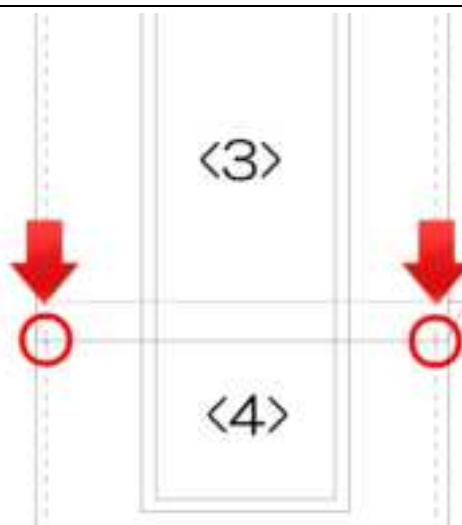
〔「青色の数字の型紙貼り合わせる」
 という箇所に記載。〕



③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

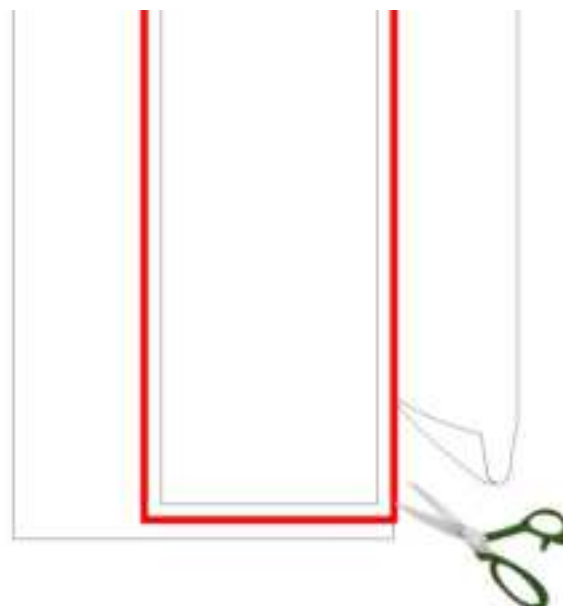


④ <5>の上側のガイドに③の下部を合わせて、表裏両方をテープで留める。



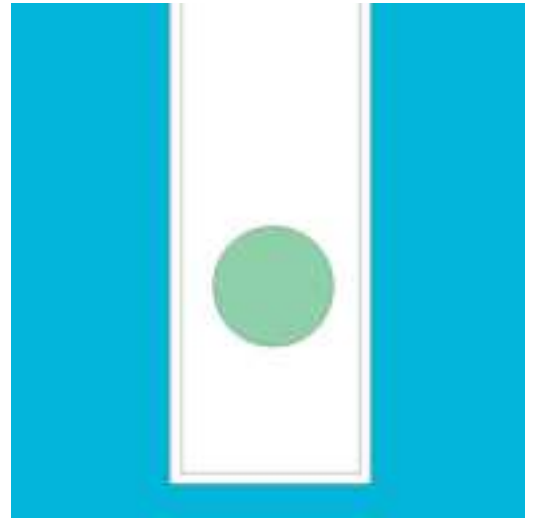
02. 型紙を切り取る。

02~07の右図は全型紙共通で使用
しています。



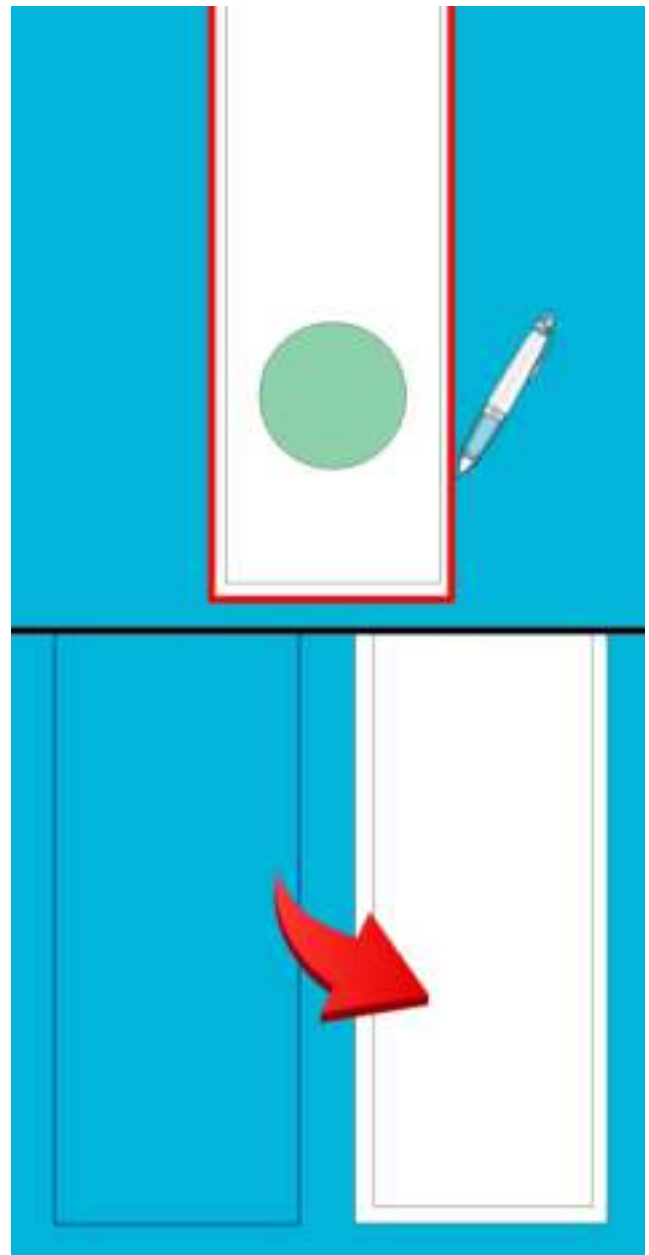
03. 布を裏にして型紙を置く。

- まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動かない様にする。

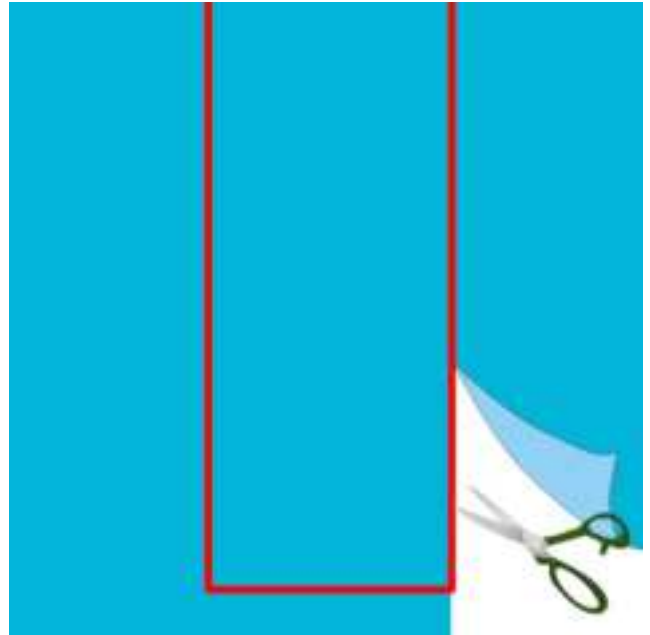


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

- ※オススメのチャコペン
 - ・カリスマシャープペンシル(使用中)
 - ・クロバー 水性チャコペン

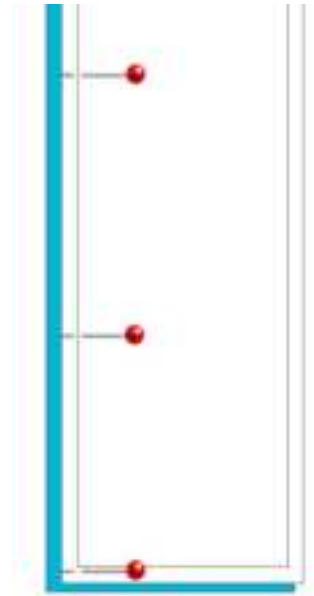


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔型紙と布がずれないようにするだけなので、
細かくとめる必要はない。〕



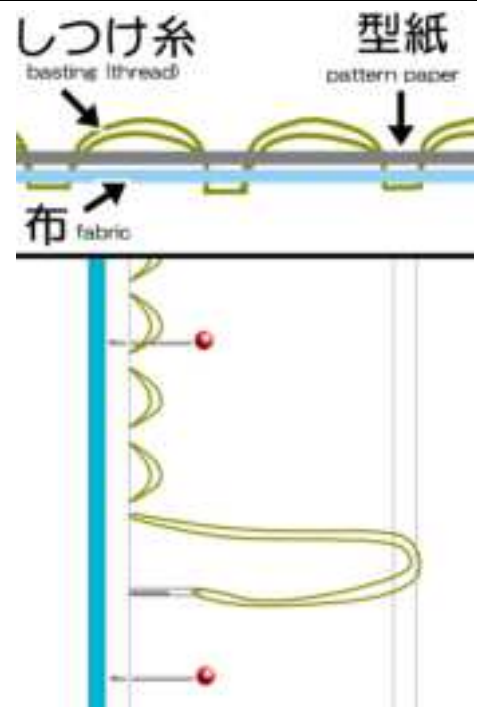
07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。
〔玉止めはしない。〕



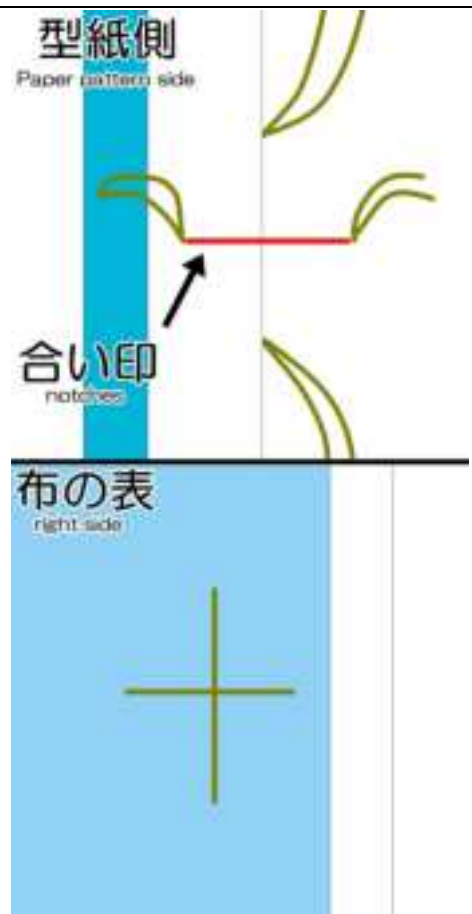
- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。
A. 型紙から刺す
B. 布を刺す
C. 0.3cm 程度すくうように縫う
D. 型紙を刺す
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。

〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けないうちに、アイロンか指で糸を寝かせる。



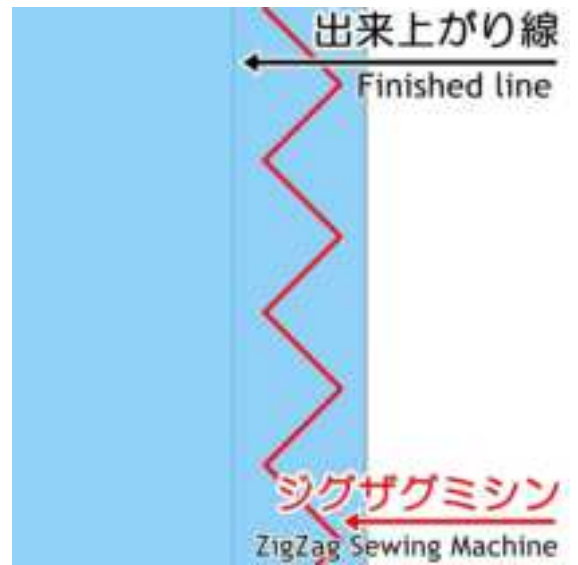
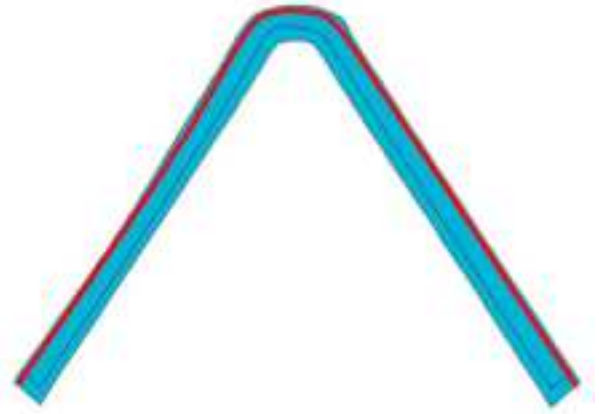
08. ミシンの針と糸をニット用に替える。



09. 袖口と見返しに、ロックミシンか家庭用ミシンのシグザグで縫う。

家庭用ミシンの縫い目を左図にする。
布端から針が落ちないように、少し内側を縫う。
袖口のもう一枚も同じように縫う。





10. 袖口を出来上がり線で折る。
〔 もう一枚も同じように折る。〕



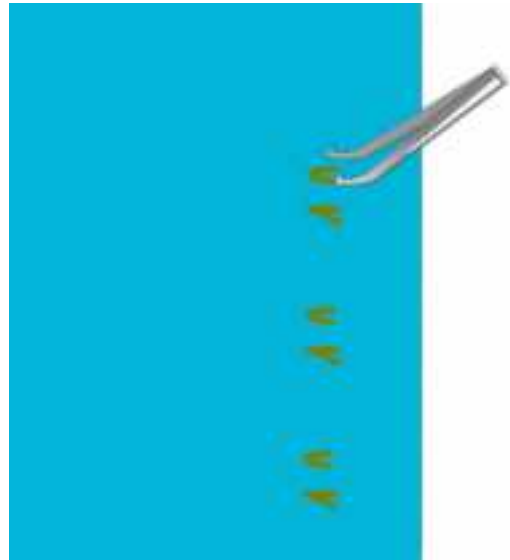


-
11. 縁を縫う。
〔 もう一枚も同じように縫う。〕



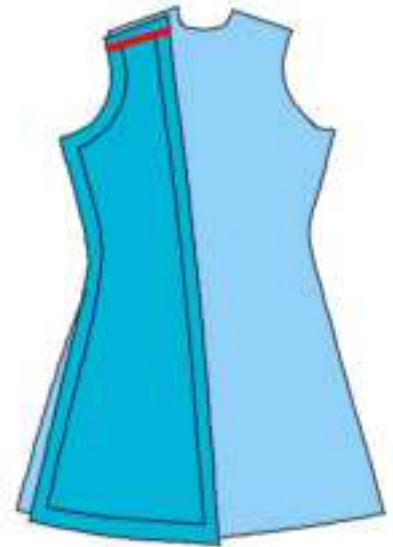
12. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。



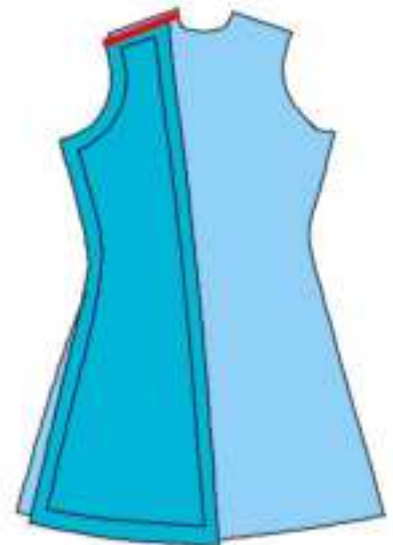
13. 表が内側になる様に、前身頃と後身頃の肩を合わせて縫う。

SNP：サイドネックポイント。肩の首の付け根。
SP：ショルダーポイント。肩の頂点。
反対側も同じように縫う。



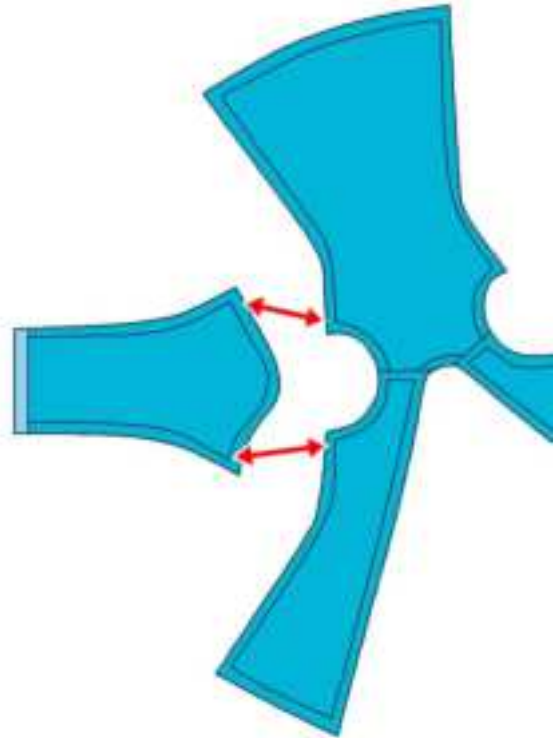
14. 肩を2枚一緒にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

反対側も同じように縫う。

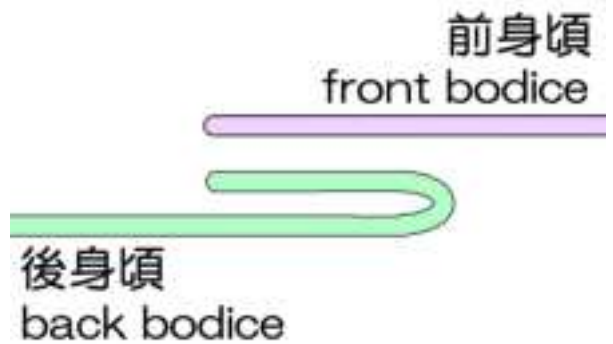


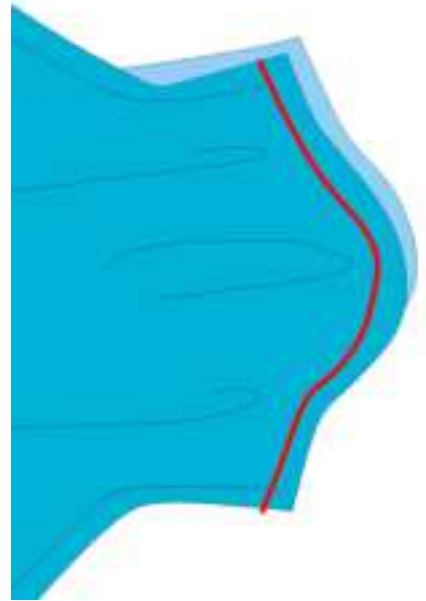
15. 表が内側になる様に、袖と袖ぐりを合わせて縫う。

ミシンで縫い辛い場合は先に仮縫いをするか、
手縫いでも OK。
肩の縫い代は後身頃側に倒す。
反対側も同じように縫う。



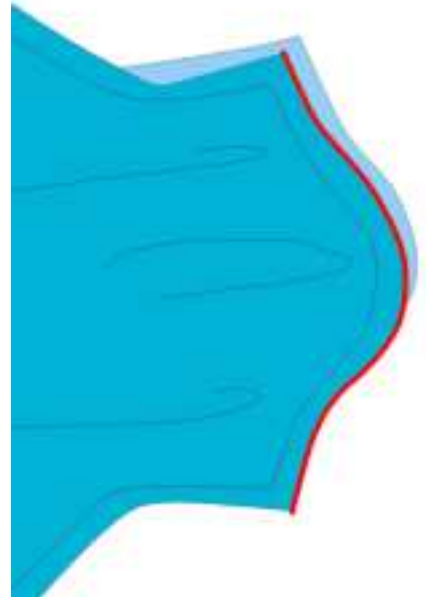
横から見た時
Side view





16. 縫った所をロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

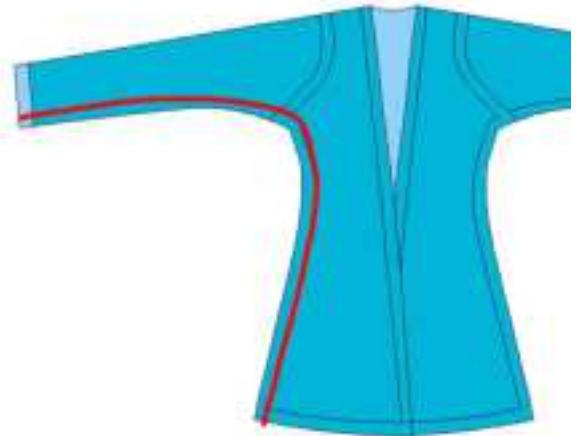
- 〔 袖と身頃を一緒に縫う。
- 〔 反対側も同じように縫う。



17. 裾から袖口までを縫う。

袖ぐりの縫い代は袖側に倒す。

- 〔 反対側も同じように縫う。



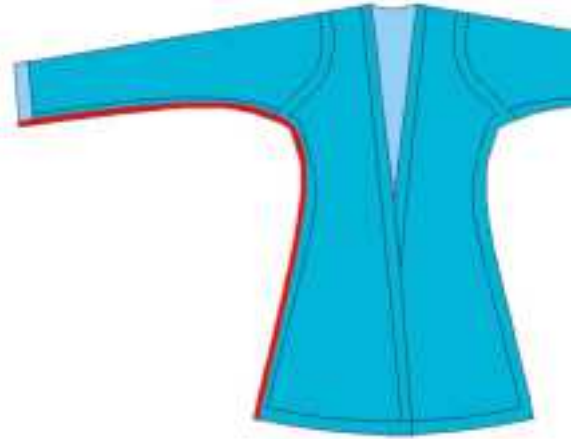
横から見た時

Side view



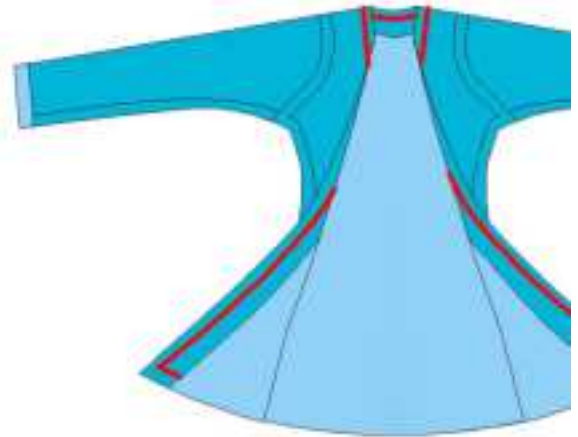
18. 縫った所を2枚一緒にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔反対側も同じように縫う。〕



19. 表が内側になる様に、見返しを身頃に合わせて縫う。

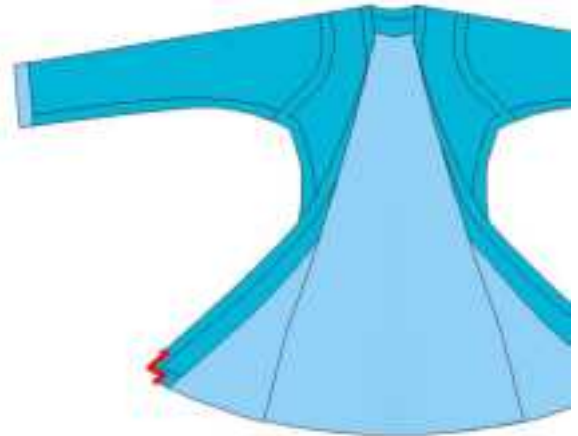
〔BNP：バックネックポイント。後の中心。〕

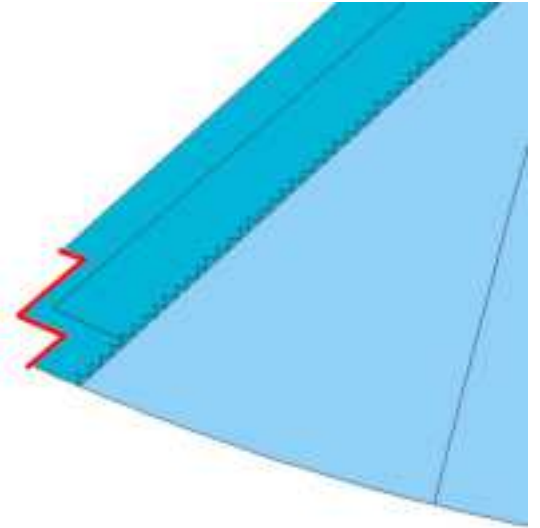


20. 角をカットする。

〔見返しのジグザグを切らない様に注意。〕

〔反対側も同じようにカットする。〕

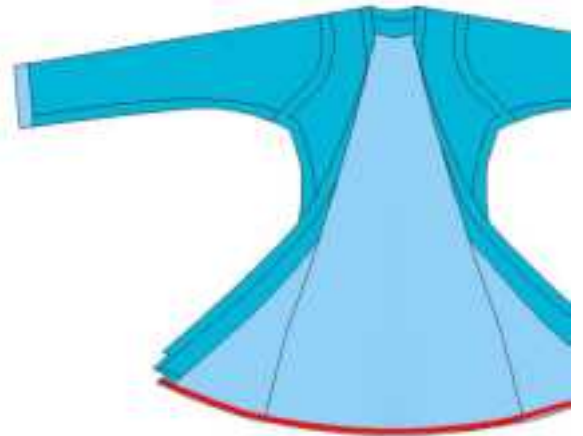




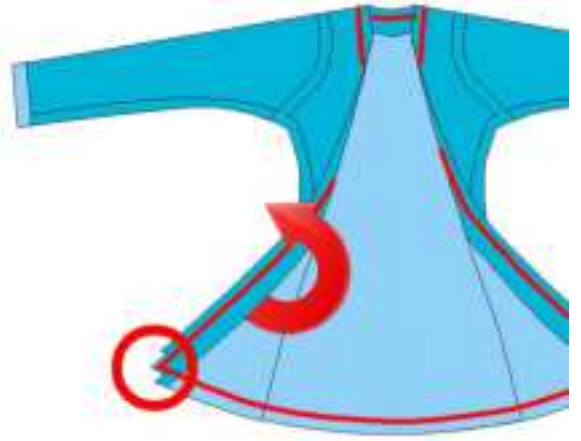
21. 襟のカーブに切り込みを入れる。



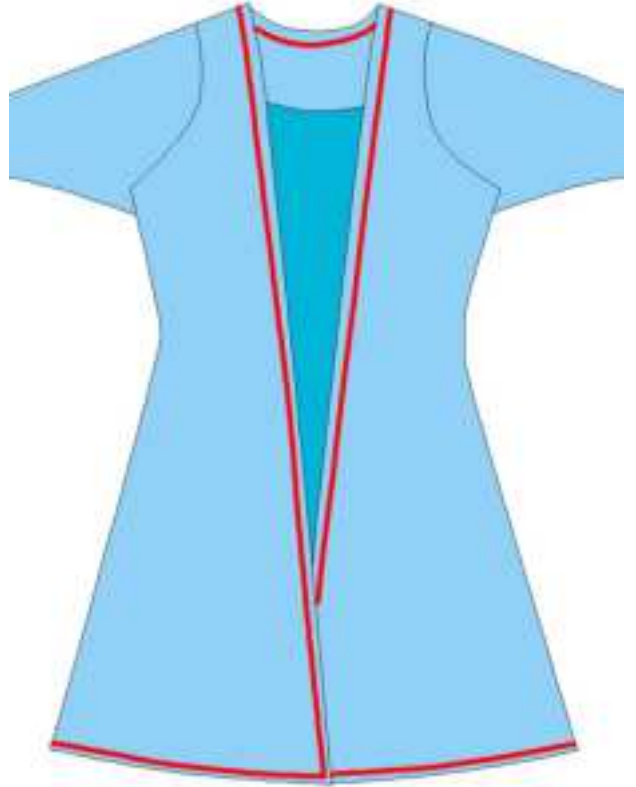
22. 身頃裾にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。



23. 見返しと裾を折り返し、表に返す。
〔縫う前に、赤丸の箇所の角を整える。〕



24. 縁を一周縫う。



25. お好みでフロントにスプリングホックを付ける。

お疲れ様でした！